

オ五番(村尾四郎)

オ六番(米泉 薫)

オ七番(中森与一)

議長は異議はありませんか

異議なし

議長は異議のないものとみなし決定いたします

議長(正午)オ四回臨時議会を閉会いたします

右会議録は事実と相違ないことを認め茲に署名する

昭和三十一年一月十六日

福生町議会

議長 田村利一

東京都西多摩郡福生町役場

議員 米泉 薫

議員 村尾四郎

議員 中森与一

福生町議定会定例会々議録

昭和三十一年十一月十八日福生町議定会第四回定例会を福生町役場に開会す

出席議員

第一番田村利一 第二番渡井明 第三番中西虎藏

第四番瀬古清藏 第五番村尾四郎 第六番米泉薫

第七番中森与一 第八番西村老人 第九番石川信義

第十番森田幸藏 第十一番山下幸三 第十二番森田誠重

第十三番並木秀 第十四番清水与市 第十五番設樂美知

第十六番石川幸太郎 第十七番村尾種吉 第十八番飯野富十郎

第十九番田村祐一 第二十番高橋三郎 第二十一番大久保一郎

第二十二番高橋孝市

欠席議員

オ十五番井上頼太郎

オ十六番 小林田 茂一

地方自治法オ百五条の規定により会議の事件説明のため議長から出席を求められ出席した者は左の通りである

町長秋山誠一

助役川窪金吉 役川辺堅一

秘録議長貫井共代次

秘録議長橋本存藏 秘録議長高木 求

産務議長小林田 恒

水道議長眞田 眞

本會書記は左の通りである

田村忠雄

上野重勝

大久保林ト

議長(午後二時四十分)ニれよりオ四回定例会を開会致しす

議長議事入(オ)を議題とししす

議事入(オ)を決定案附受領につて

書記朗読

東京都西多摩郡福生町役場

東京都西多摩郡福生町役場

助役 本案は中福生地区内の側溝改設工事の一部として定附の

申出があつたものゝこれは却費七十九万五千円(却費六十三万

五千円)で現在施行しつゝるものありあつて場所が傾

斜地の所があり排水に困るところである地えから寄附

するからつけてもらいたつと申出がありましたので之を

受領して施行したいとす

オ十五番 側溝の工事費は二十万位です

助役 工事費は約十二三万円位です

議長 本案には異議はありませんか

満場 異議なし

議長 異議なしものと認め議事入(オ)は原案通り決

定したします

議長 議事入(オ)を議題とししす

試案ノ一町道の廢道処分につて

書記朗読

助役 本署は本町三番地先の川杉屋料理店の三南地帯にあ  
る旧道でありましてこの道路拡張の時新道については地  
主から買附があり、旧道は当時無償で押さげら  
れたのであります。先般建設委員  
会にはかつて多く意見がありましたが承認はあつ  
たのであります。総務委員会でも論議されて  
見送りの旨につて瀨沼さんの倉庫のところにスミ  
キリをつくればよからうと云うことになりました  
才四番 二の押下けにつては今助役の説明の通り瀨沼さんの  
裏にある道路で現在の市道が新設される時に  
交換命令がありまして当時地主の田村さんに地代で

東京都西多摩郡福生町役場

押下けと云うものがありまして先般建設委員  
会で審議した時も倉庫の裏はワスカ六尺位しかないので見  
送りの旨はさしつかいなくスミキリをなすべく  
大きくすれば心配はなからう。将来鉄道用地を拡張すべ  
ば鉄道用地になるかも知れないがそれよりは大丈夫と思  
う。見送りの旨は心配なからう。

才五番 あの場所には自分から一番多く通るのを危険がどうかよく  
知つておる。あそこは安藤木工の跡地がある。踏切り通行  
かなつと巾からない。押下けしても車をたてることはなからう  
と云うか自分の土地と云ふのは何をつくられてもやむを得な  
い。本署は再検討したい。  
才六番 二の道と世帯の押下けと云う約束は口頭なのか  
書面なのか。又いつ迄のことか。





公道に人々を制するやうにしたいと思ふ。五年  
かり今はまだ法律——うやむやに或は今ある  
の至道をおく認識して行ふべきか。甘んじても有  
償でもよいと思ふか。今日どんな形造のりきると  
き不動産の扱かもつかしのことはたしかであるが生証人  
があるからあるから書面契約をなすべふことがあけ  
ればそれでもよいし。又すやかに言施されてもよ  
からう。法律——号なりともよくないし又現状一  
ぱりでもよくないとしたら再検討することもあるか  
らう。或る基下線をうち出してよく福生町のあり方を  
検討されて適うなる処置をとられたほうかあつと  
思ふ。世帯の号については建設委員会の見解と  
付度して私は異議はありませぬ。

第十一番 有償か無償か論議してゐるが買上げに坪数があ  
るのだからには有償の買上げにたうかろう。あつと  
右の二とももちあす。二とはどうかと思ふ。

第十三番 私は交通係の上中上げの私やうに自衛軍を  
扱う者として實際にあつた場所を見たらあつた旧道  
は狭いとおかたつた危険である。昔は口弱のことは  
やそひが急激に発展する福生町の現状をよ  
く検討して処理すべきであると思ふ。町の財産  
を押し下げたに世帯と云ふことはあり得ないであ  
らう。

第十四番 本軍は世帯の有償の問題と、危険であるか否かの  
二点にあると思ふ。危険の号については私も同意  
である。建設委員会に異議がなければ本軍は再

検討されたい

才土番 才四番 議員は法律 云々と云うが法律 ともつて解決するものと優えと云うが 不動産の扱いつて三十一年もあの二とが次第とあるのなりよく調査して不動産取扱の条例をつくる解決するのが妥当と考へる

才二番 法律の問題が言葉に云うが私が云つたりは我が国は法治国であるからすべしと法律 にもある解決すべしであるという言ひである 二れを又討するのほうかと云う

才八番 日本は法治国であるしかし法律 にも裏と表がある法律 一語づりては冷めたい 愛と力にあらんまといふことが必要である 将来ある

ニは鉄道の拡張があるときか 際切りはその時には陰りなつたようにすればあろう そう言ひは私は建設委員として賛成した

才四番 私の発言に法律 とも無視してゐるような強硬な言葉にあらわれたか私としても法律 とも尊重してゐることは人後におちないつもりである 委員会ではよく一吏をしろと押さへるのを逆者としてここに提案されたりある だが法律 一語づりてはいいないのなりよくふんずるもつてはよくのなりよくもう一委員会を検討されたいと云う 諸君の意見ならそのなりよくにしてもよい

才五番 私は過去にある道路の出現が不適当であるとして申上りたのである 強制的にはそのなりよくないきさつもある

ろうが このワキさつばかりにも行かない 未整理の土地  
は早く調査をせよ さかのぼる契約を結ぶことも  
ひきまをあらうし 今後はこのような問題のあらない  
ように 千長におねがいする

千長 ソろく 市意見とうかがうたうすが 処理の方地として  
有償、世帯の問題として 新造のふと買上げと旧造  
と世帯の押 下りる方もあるが 郊にも  
たくさんありますから ソろく 資料 と調査して委  
員会に再審議をお願いしたいと存じます

議長 本署については多数の希望があれば 千四番試員は  
建設委員会に再審議してもよいと云われたし 又所長  
からも再審議されそうと述べられた ような本署は  
建設委員会に再審議することには 市意見はありませんが

満場 要議なし

議長 市意見がないものとみなし 試案千八百号は建設委  
員会に再審議することと決定いたします

千四番再審議するときは 地元の意見もよく検討される  
午後三時五十分休憩 午後四時再会

議長 次は議案千八百八十三号は 関連しており ますから  
一括して議題といたします

試案千八百号 国民健康保険診療報酬五折率案の同意による  
試案千八百三十三号 福生市国民健康保険条例の一部改正案  
試案千八百四十四号 昭和三十一年度国民健康保険歳入支出追加更正案

書以朗読

助役 この三案は先程千長が説明申上りして 国保の支辨基金  
金制改めをきく一部 要する支辨基金の増徴となる

つたため、我々の同意を得る必要があるため、条例」の  
 改正及び必要事項を提案したためであり、  
 我々の意見は、診療報酬の支拂事案と三上と二月分の給  
 付金から口繰延金金が取扱うことと同意を得るものあり  
 ます。  
 我々の意見は、支拂基金の設置に伴う条例の改正あり  
 ます。  
 我々の意見は、これに伴う追加あり、  
 その概要を申上げます。

歳入

オニ第一節を改定する分は、本年一月以降は、定額を  
 となるため、一月分を減額するわけにつき、同意見  
 込額の90%三二〇、一〇〇円とします。

赤字  
 赤字

歳出

オニ診療費を改定する分は、本年一月以降は、定額を  
 によるため、一月分を減額するわけにつき、同意見  
 込額の90%三二〇、一〇〇円とします。

オニ第一節を改定する分は、本年一月以降は、定額を  
 となるため、一月分を減額するわけにつき、同意見  
 込額の90%三二〇、一〇〇円とします。

オニ第二節を改定する分は、本年一月以降は、定額を  
 となるため、一月分を減額するわけにつき、同意見  
 込額の90%三二〇、一〇〇円とします。

オニ第三節を改定する分は、本年一月以降は、定額を  
 となるため、一月分を減額するわけにつき、同意見  
 込額の90%三二〇、一〇〇円とします。

オニ第四節を改定する分は、本年一月以降は、定額を  
 となるため、一月分を減額するわけにつき、同意見  
 込額の90%三二〇、一〇〇円とします。